

グループ紹介 ②

サッカー Japon de Bruxelles (JDB)

緑に囲まれたサッカー場で、朝から勢いよく走り回る男性陣の姿は、すがすがしいですね。平日は遅くまで仕事にいきんでいるのに、週末にこんな元気がどこから出てくるのでしょうか。練習の様子を拝見しながら、その秘密に迫ってみました。



2001年2月、サッカー好きの駐在員が、勤務先の日本人対ベルギー人サッカーチームとの試合を考えた際、社内だけではチームが作れないと、周りの日本企業の駐在員に声をかけてメンバーを集めたのが始まりです。「実は僕も昔サッカーをやっていました」という隠れプレイヤーが呼びかけに集まり、日本人サッカーチームができたという次第です。サッカーが日本でも人気のスポーツになっていたにもかかわらず、それまで日本人のサッカーチームがベルギーになかったのが、皆さん大層喜んだことでしょう。

毎週日曜日の朝10時半から、雨にも負けず、暑さ・寒さにも負けず、とくに休みもなく練習を続けているというすごいチームです。練習場所は、ルーヴェン大学のサッカー場です。「人工芝のこの練習場は、土の練習場と違い、凸凹がないので、アマチュアでもプロになった気分です。ボールを蹴ることができます」と、メンバーの弁。「その分、試合時に人工芝でなかったら、とんでもない所にボールが飛ばされたりと、笑えるハプニングもあります」と、ご愛嬌。

まずは、ウォーミングアップで体を動かしてから、パス練習やシュート練習を繰り返します。1時間くらい経過した頃には、体は汗でびしょり。水分を補給してから、メンバーが22人以上集まっていれば、試合の開始です。この頃になると、皆さん気合いが入って熱気が伝わってきます。一緒に来



ている奥様方やお子さんたちも、お父さんの応援をと一段と声も大きくなってきます。メンバー同士も「ほらっ、右へ」、「左に回れ!」、「そこでシュート、一発!!」などと、お互いを応援しな



がらの真剣勝負です。練習試合とはいえ、終わった後の疲労には、一週間のストレスを解消した爽快感がみなぎっています。12時半ごろにその日の練習を終えたら、シャワーを浴びて、体をすっきりさせて、家路に向かいます。皆さん、午前中に自分だけの時間を楽し

んでいるので、午後は、家族との時間を大切にしているとのこと。どの方も週末を有意義に過ごしていられるんですね。

このような日本人サッカーチームは、ヨーロッパ内にいくつかあり、年に1度「ユーロJ」と銘打って、対抗試合をしています。前年に優勝したチームの国で翌年試合が行われ、今年はデュッセルドルフで試合がありました。ロシアやドバイからの参加もあり、計21チームが参加したそうです。

その他、年に1度ベルギーにあるアジア諸国のサッカーチームとの試合や知り合いの現地チームとの親善試合など、できる範囲で試合を行なっています。

さあ、サッカー好きの皆さんもテレビで試合を観戦するだけでなく、一緒に参加してベルギーの強力サッカーチームを作ませんか?



参加資格は、中学生以上の日本人ならどなたでもOKです。下記ウェブサイトから情報をご覧ください。お申し込みください。

小さいお子さんがいる方も気軽に参加できるように、ベビーシッターを手配して、練習中に子どもたちにも遊ぶ時間を設け、お母さんの息抜き時間を作ろうと計画中です。これで、家族からの不満も解消されますね。もう、忙しい、時間がなはいは、理由になりません。体を動かして、ストレス解消、健康維持、夫婦円満と三拍子揃った「Japon de Bruxelles」に参加しましょう。

Japon de Bruxelles (JDB)

<http://jdb-fc.com>

試合日時：毎週日曜日10h30～12h30

練習場所：ルーヴァン大学グラウンド(サッカー場)

Tervuursevest 113, 3001 Leuven

参加資格：定期的に活動に参加できる、ベルギー在住の中学生以上の日本人(ハーフも資格を有する)で、年会費の支払いが可能な方。